平成27年度 第1回 COC 実施本部会議 議事録

平成27年5月13日(水) 17:20~17:52 場所:本部大会議室

出席者:清水学長、齋藤教育開発センター長、田浦学生部長、岡野研究開発推進センター長、西谷事務局長、 木村企画部長、橋本地域連携推進室担当課長、水本学生支援部長、山村教務担当課長

【議題】

- 1. 自己点検・評価委員会及び外部評価委員会(5月)開催報告
 - 清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より、以下配付資料に基づき報告がなされた。
 - 5月9日(土) 9:30~ 自己点検・評価委員会、11:10~ 外部評価委員会を開催。
 - (市町運営会議委員は、伊勢市 辻企画調整課長、鳥羽市 濱口企画財政課副参事が出席。 他、公務のため欠席)
 - ①平成27年度事業計画
 - ②伊勢志摩定住自立圏共生学 科目 I ~ Ⅳ授業概要
 - ③伊勢志摩定住自立圏共生学履修登録者数一覧
 - ④COC 事業担当教員 Facebook 情報発信例
 - ⑤科目 [ミニッツペーパー記載例
 - ⑥COC フォローアップアンケート教職員分集計結果
 - ⑦平成 26 年度自己点検·評価、外部評価 報告書
 - ⑧平成26年度圏域視察参加者アンケート集計(志摩市、南伊勢町、玉城町、明和町、大紀町)
 - ①平成27年度事業計画
 - ・「伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議」は、隔月で、今年度6回開く予定である。
 - ·「伊勢志摩定住自立圏共生学 I」が開講。順次、各市町が授業を担当する。
 - ・9月、「第1回事業取組み内容公表シンポジウム」を開催する。
 - ・平成28年度テキスト編集について、教科書は、紙ではなくデジタルにしてはどうか、と外部評価委員から意見があった。今後検討していく。刊行は平成29年度。
 - ・3月、「自己点検・評価委員会及び外部評価委員会」を開催し、平成27年度のまとめを行なう。
 - ③伊勢志摩定住自立圏共生学履修登録者数一覧
 - ・目標値を1学年の10%、70名を目標にしている。 I、II は充足している。 II、IVは未充足のため、 I を受講している学生 96 名に秋学期の登録変更をすすめていきたい。

<質疑応答>

- (問) 社会人の申し込みは?
- (答) 圏域内市町から職員を派遣したいとの要望がある。圏域外である自治体職員が受講したいとの 申し出もある。
- ⑤科目 I ミニッツペーパー記載例
 - ・「伊勢志摩定住自立圏共生学 I 」授業後に回収し、manaba フォリオを使ってポートフォリオ化して ゆく計画である。
- ⑥COC フォローアップアンケート教職員分集計結果
 - ・平成26年度自己点検・評価、外部評価報告書16ページの社会貢献について数を記載した。特に、 地域福祉・教育領域が792名で前回238名から大幅に増えている。陸上教室や出前授業等

の連携事業で増加した。

・文科省フォローアップアンケート内、設問6に対し、「地元産業界との連携事業」と1名回答している。 この部分を、今後どれだけ増やしていくかが COC 事業で取組の力を入れていく部分のひとつで あると考えている。

<質疑応答>

- (問) 順調に進んでいると考えてよいか?
- (答) 進んでいる。

審議の結果、異議なく了解された。

2. その他

COC プラスについて

三重大学が、正式に参加申し込みを行ない、本学に協力依頼があった。 それを受けて、説明会の日程を調整中である。

*次回日程

平成 27 年度 第2回 平成 27 年 6 月 10 日(水) 教学運営会議終了後~ 本部大会議室で開催される ことが確認された。